



春節・平昌オリンピックに向けて 口蹄疫の防疫対策強化を！



近隣諸国(特に韓国、中国、ロシア)では、口蹄疫の発生が継続しています。

これから春節(平成30年2月16日)や平昌オリンピックを迎えるに当たり、特にアジアの地域における人・物の移動が盛んになることが見込まれます。日本へ口蹄疫等のウイルスが侵入するおそれがあり、十分注意が必要です。

★中国(貴州省)では口蹄疫O型発生
(平成29年11月21日、11月29日)



発生予防のために、飼養衛生管理基準の遵守をお願いします！

- * 農場への関係者以外の立入を制限しましょう。
- * 農場に持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底しましょう。踏込消毒槽等の設置による、出入りする人の靴底消毒も重要です。
- * 口蹄疫ウイルスの消毒には、消石灰が有効です。パコマやアルコールは効果がありません。
- * 口蹄疫が発生している国への渡航は、可能な限り控えましょう。
- * 農場を出入りした人・車両等に関する情報を台帳等に記録し、少なくとも1年間は保管しましょう。
- * 口蹄疫を広げないためには、早期発見がとても大切です。異常を発見した時には、すぐに家畜保健衛生所に連絡してください。

平日の時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)及び休日に連絡の必要な場合は、警備室 **0573-26-1114** に電話し、「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝えると、警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。

東濃家畜保健衛生所

TEL0573-26-1111(内395) FAX0573-25-7669

E-mail:c24507@pref.gifu.lg.jp

